

TVアニメ『ブルーロック VS. U-20 JAPAN』エンディング主題歌

One

Snow Man

作詞：JUN (Blue Vintage) 作曲：SUNNY/D&H (PURPLE NIGHT)
ピアノアレンジ：渋谷絵梨香

2024年10月にリリースされた「One」はTVアニメ『ブルーロック VS. U-20 JAPAN』のエンディング主題歌としても話題のミディアムバラード。Snow Manの4thアルバム『RAYS』にも収録され、夢を追う人や何かに打ち込む人の“強い意志”をテーマにしています。歌詞には、聴く人を力強く励ますメッセージが込められており、ピアノでの演奏もおすすめです。

左手伴奏は16分音符が多く出てきます。右手のリズムがシンプルの場合どうしても左手が目立ってしまうので、1曲をととして左手は音量を控え、右手メロディを浮き立たせることができるよう意識してみてください。[E]では腕が交差します。慌てないよう素早く腕を動かしましょう。左手は休符が入っていますが1小節単位でペダルを踏み、1拍目の音が消えないように注意してください。[D]と[G]はビートを感じながら少し重めのタッチで。



(Original Key : C)

♩=82 [A] C

め ざ — め た あ し
— く で け

mp

F6 *gva*

こ だ

[B] C

め ぐ り Still I am stand - ing ま だ I'm here

mf

3



TBS系日曜劇場『海に眠るダイヤモンド』主題歌

ねっこ

King Gnu

作詞・作曲：常田大希 ピアノアレンジ：すぎやまみゆき

King Gnu約1年ぶりの新曲「ねっこ」は、TBS系日曜劇場『海に眠るダイヤモンド』の主題歌として書き下ろされました。King Gnuの常田は、「1950年代の戦後から今に受け継がれてきたもの、そして失ってしまったものを想い、現代を生きるためのささやかな歌として届けたい」とコメント。深いメッセージが込められた楽曲です。

アルペジオでテンポが崩れないようにしましょう。はじめはアルペジオなしでテンポ感を掴み、打鍵にも慣れてきたところでアルペジオにしてみるとよいでしょう。難しいところはアルペジオを省略してもかまいません。[E]の1小節前はクレッシェンドせずに淡々と刻みます。アクセントの音を右手で弾いてもよいでしょう。全体をととして和音はまともよく。ペダルはコードごとの踏み替えを基本に、リズムやにこりに気をつけて適宜踏み替えてください。



(Original Key : Gm)

♩=95 [A] E♭M7 D7 Gm7 Fm7 B♭7

さ さ や か な は な で い い — ま

mp

Gm7 Fm7 B♭7 E♭M7 B♭7

て か ち が あ れ ば — い い

ふ れ た い ち り ん で

E♭M7 D7 D7

い い あ な た が

そ ん な は な で い い

(N.C.) E♭M7 F E♭M7



私は最強

Mrs. GREEN APPLE

作詞・作曲：大森元貴 ピアノアレンジ：川田千春

映画『ONE PIECE FILM RED』の劇中歌として書き下ろされた「私は最強」は、聴く人に力を与えるサウンドと共感を呼ぶ歌詞が魅力。Mrs. GREEN APPLEによるセルフカバーも発表され、より力強いアレンジで多くのファンに愛されています。今回のピアノアレンジは、セルフカバー版に基づいてお届けします。

YouTubeで参考音源が聴けます ▶



譜面は一見シンプルに見えますが、テンポはかなり速いので要注意です。テンポが速くなると、特に [E] の左手や [C] のようにシンコペーションのリズムがズレやすくなりカッコよさが半減してしまうので、まずはテンポを下げ、リズムがきっちりと刻めるように練習しておきましょう。歯切れのよい演奏を目指すには休符をしっかりと意識することも重要です。音符に意識をもっていかれがちですが、休符の存在もきちんと捉えてください。



ずっしーの Arrange Chips



もしもピアノが弾けたなら

西田敏行

作曲：坂田晃一 ピアノアレンジ：ずっしー

1981年にリリースされた「もしもピアノが弾けたなら」は、80年代を代表するホームドラマ『池中玄太80キロ』のテーマ曲として大ヒットし、幅広い世代に親しまれてきました。切なくも温かい歌詞とメロディ、西田敏行氏の優しい歌声が心に染み渡る名曲です。

YouTubeで参考音源が聴けます ▶



今月は「もしもピアノが弾けたなら」のピアノアレンジをお届けします。今回はピアノを弾いてみたいみなさんのために、初心者でもすぐに弾ける簡単な奏法から、ちょっぴり背伸びして挑戦するテクニックまで、さまざまに盛り込んでみました。多様なアルペジオの音型やカッコリとしたリズム表現など、ピアノが持つ幅広い可能性を感じてもらえたら幸いです。今すぐ全部弾けなくても、ピアノを弾くことに憧れを持ち続けて楽しくトライし続けてほしいと思います。

by ずっしー

(Original Key : E)

♪=192 [A] E

さ あ、 こ わ

~ は な

C#m7 B

い な の ね が

[B] A G# G#mB#

う た え ば コ コ ロ は れ

© by M. Ohmori



(Original Key : D)

♪=71 [A] D G Gm A

mp

最初は少ない音数で

Bm F#m D

♯なアルペジオにしてみる

[B] D F#m7

指 アルペジオ奏法を進化させる

©1981 by NIPPON TELEVISION MUSIC CORPORATION



津軽海峡・冬景色

石川さゆり

作詞：阿久 悠 作曲：三木たかし ピアノアレンジ：鈴木奈美

1977年の元日に発売された石川さゆりの15枚目のシングル。冬の旅情を感じさせるメロディと歌詞は、演歌を代表する楽曲として、今も幅広い世代に親しまれています。年末年始の歌番組でもお馴染みの楽曲で、この曲を聴くと冬の寒さや雪景色を連想する方も多いのではないのでしょうか。ぜひ、この冬のレパートリーに加えてみてください。

YouTubeで参考音源が聴けます ▶

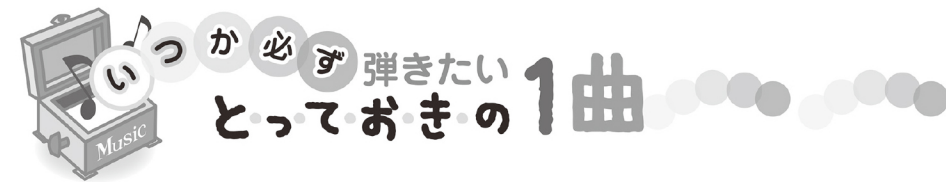


イントロ1〜3小節目は、下声の低音と上声のフレーズの違いがはっきりとわかるように弾きましょう。8小節目は左右の4分音符のタイミング、音量をピッタリと揃えて弾いてください。□5、6小節目の左手伴奏は上声が強くならないように気をつけましょう。強弱記号以外にも、表情豊かに聞こえるように強弱をつけて仕上げてください。

(Original Key : Am)

♩=83

Music score for 'Tsugaru Kaikyo Fuyu no Eki' (Original Key: Am, 83 BPM). The score includes piano and vocal staves with lyrics in Japanese. Chords are indicated above the piano staff: E, Am, Am, E7, Am. The score features triplets and various musical notations for dynamics and articulation.



丸ノ内サディスティック

椎名林檎

作詞・作曲：椎名林檎 ピアノアレンジ：川田千春

1999年にリリースされた「丸ノ内サディスティック」は、都会的なサウンドと独特のグルーブで、今も多くのファンを魅了しているナンバー。ピアノで弾いてみたいと感じる方も多いのではないのでしょうか。月ビ初登場の本楽曲、ぜひ挑戦してみてください！

YouTubeで参考音源が聴けます ▶



16分音符をシャッフルさせながら演奏します。少しルーズなくらいのハネ具合が、この曲の雰囲気合っていると思います。左手は2声になっている部分が多く出てきますが、どちらの声部の音も楽譜どおりの音符の長さをしっかりキープしながら、土台の安定した演奏を心がけましょう。□は原曲ではベース・ソロの部分です。4小節目まではとくに左手の音が前に出てくるようなバランスで演奏してください。

(Original Key : Cm)

♩=100 (♩=♩)

Music score for 'Marunouchi Sadyustikku' (Original Key: Cm, 100 BPM). The score includes piano and vocal staves with lyrics in Japanese. Chords are indicated above the piano staff: F^{ma}A, A^bM7, G7, Cm7, Cm7, E^b7, A^bM7, G7, Cm7, E^b7, A^bM7, G7, Cm7, E^b, E^b^{ma}G, A^b, B^b. The score features complex rhythmic patterns and musical notations for dynamics and articulation.



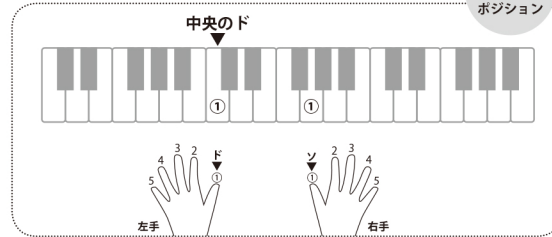


ハ長調で譜読みもしやすい曲ですが、全体的に強弱記号が入っています。しっかりと弾けるようになったら演奏に自然な流れが加わるように意識して強弱をつけましょう。また短い中にもイントロ、**A**、**B**、**C**と場面展開があります。優しく愛らしい雰囲気の中でも、それぞれのイメージをもって表現するとよいでしょう。

渚のアデリーヌ リチャード・クレイダーマン

作曲：Paul de Senneville ピアノアレンジ：森 真奈美

1976年にリリースされた「渚のアデリーヌ」は、リチャード・クレイダーマンの代表的なピアノ曲。フランスの作曲家、Paul de Sennevilleによる優雅で美しい旋律が、今もなお、世界中で愛されています。今回はやさしい初級アレンジでお楽しみください。



(Original Key : C)

だしは急がずに。
大切に弾きましょう

♩=71 リズムは休符を感じていないに。流れるように演奏しましょう

1 4 1 5

mp

1 5

音をよく聴いて自然な強弱を心がけず

2

mp

4

フシェンドです。
いて表現しましょう。

5 2 1 2

ござ式 All that Piano Arrange Part II

組曲『惑星』より 「木星」

作曲：G.ホルスト ピアノアレンジ：ござ

グスタフ・ホルストの「木星」は、1914年～1916年に作られた荘厳で力強い管弦楽曲。指揮者カラヤンがウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏会で取り上げ、大ヒットしました。現在もさまざまなジャンルのアーティストがカバーする、不朽の名作です。

ホルスト



原曲に沿ったスタイルから、少しずつ変化していく変奏曲のようなアレンジです。シンプルな冒頭から、盛り上がるにつれて次第に和音も変化していきます。同じメロディでも登場するたびに和音が変化するので、どの和音がどう変わったかに目を向けながら弾いてみるとよいでしょう。そして変化した和音からどのような印象を受けるかを演奏にも反映させてみましょう。ラストに現われるのは、原曲の冒頭のフレーズです。

♩=60

A F G7^{on}F C^{on}E F G Ar G7^{on}F

p

C^{on}E FM7 C^{on}E

G C F F6 Dm7 Dm7^{on}C

G^e Am7 Dm7 F^{on}G Asus4 Am C7

